

秋葉就一の12月千葉県議会一般質問項目

・日時:2022年12月7日(水) 午後1時45分~2時40分に実施

・インターネット録画配信中:「千葉県議会 中継」で検索。紙面の都合で一部割愛。写真は八千代台西↓

1. 県内死亡者数と新型コロナウイルス感染症

- 1-1. 県は交付金を出さずなりして、発熱外来をもっと増やすべき。
- 1-2. 2020年12月に参議院特別委員会で厚生労働省は「PCR検査陽性判定イコール、ウイルスの感染性の証明ということではない」と答弁。県も同じ認識か。
- 1-5. 2022年8月の県内新型コロナ陽性死亡のうち死亡後の陽性判明は何人か。
- 1-6. 第7波の県内新型コロナ陽性死亡者のうち基礎疾患ありの人数と割合は。
- 1-7. 2022年2,3,8月の本県死亡者から、新型コロナ陽性死亡者を除くと何人か。
- 1-8. 第7波の県内新型コロナ陽性死亡者のうち、コロナワクチン接種1回以上の人数と接種率は。



↑要望した右折レーン完成

- 1-9. 県の新型コロナワクチン副反応等専門相談窓口では、相談者に訊かれたら「副反応に対応する専門的医療機関」の名称等を教えるべきでは。
- 1-10. マスク・非対面黙食・行事や部活動の制限などが子どもたちを生きづらくさせていないか。
- 1-11. マウスガード、フェイスシールド、透明ボードなどの積極的な活用等で、不織布マスクが体に合わないと訴える生徒・児童の登校を可能にすべきでは。国が認めていないなら、国に緩和を求めるべき。
- 1-12. 新型コロナワクチン接種の有無や回数に関わるいじめや差別等の防止のために、11歳以下の児童でも読めるチラシを作成して県内市町村教委に提供し、周知・活用を促してきたか。

2. 児童相談所の改革

- 2-1. 一時保護の平均日数短縮に向けた取組強化を。一時保護中の児童・生徒の受験に配慮できているか。

3. 通学路などの交通安全

- 3-1. 八千代市・佐倉市・習志野市の2021年度の小学校通学路の要対策箇所への対応状況は。
- 3-2. 全高校生に年に最低1時間の交通安全の授業を。スマホなどのながら自転車運転禁止、夜間の無灯火運転禁止、自転車の原則車道走行・左側走行、ゼブラストップ、内輪差と左折巻き込み事故、右折車両への注意とサンキュー事故、軽微な接触事故で自分が被害者でも必ず110番通報を、の7点を特に。
- 3-3. 新木戸交差点の西側交差点で高津団地側から成田街道に右折する車が右折しやすくするなるために。

4. 地球温暖化対策

- 4-1. 県の下水道処理施設敷地内で、太陽光など再生可能エネルギー発電施設を整備する計画はあるか。また、現状では下水道処理施設敷地内に再エネ発電設備ほどの程度あるのか。

5. 防災の推進

- 5-1. 防災士の養成促進(資格取得費軽減など)に向けて、県が資格試験の実施主体になるべきでは。また、防災士養成に取り組んでいる市町村を財政支援すべきでは。

6. 東葉高速鉄道

- ： 専門家や利用者代表、高校生・大学生、市役所代表らから構成される新たな活性化協議会のような時限的な組織を立ち上げ、公開の場でワークショップも活用しながら、新たな企画乗車券、高校生等を巻き込む新たな取り組みなど斬新なアイデアを会社に提言する仕組みを作るべき。

7. 県立八千代広域公園

- 7-1. 村上側の芝生について、次の指定管理者に移行させる前に原状復帰させるべき。
- 7-2. プレーパーク早期再開を。
- 7-3. 萱田側の県民向け説明会(近隣住民向けとは別に)の開催を。

8. 道路問題

- 8-1. 県道八千代台花輪線(八千代市消防本部前から武石インターに向かう道)のうち、暫定供用開始が年度内に予定されている交差点2ヶ所は、右折矢印式信号と時差式信号のどちらが導入されるのか。
- 8-2. 八千代台西9丁目の衣料品店前の拡幅用地がガードレールで囲まれて全く使えない状態が2年以上続いているが、自転車だけが通行可能なエリアとして開放すべき。
- 8-3. 国道296号に右折レーンや歩道の新規設置の予定は。

9. 県立学校の活用

- ： 県立学校の余裕教室を市町村立中学校の教室として市町村が一定期間使用することは可能か。八千代市北西部の県立学校の余裕教室等を、市立中学校の教室として使用可能か。

事務員(運転経験者歓迎)・ボランティア・若者インターン(18~40歳代)・地方議員志望者募集中